

News Release

2007年6月1日

東京スター銀行 シニア向け住宅の開発型不動産流動化案件に対して、 ノンリコースファイナンスを実施

株式会社東京スター銀行(以下東京スター銀行、本社 東京都港区赤坂、代表執行役 CEO タッド・バッジ)はこのたび、株式会社ゼクス(以下ゼクス、東京都千代田区、平山啓行社長)が新たに建設している「チャームング・スクウェア豊洲(来春開業予定)」の開発型不動産流動化案件に対して、日本政策投資銀行、及び、日本政策投資銀行と野村ホールディングス株式会社が平成18年12月に設立した都市再生プライベートファンドと連携し、融資を実行致しました。

ゼクスの運営する「チャームング・スクウェア」シリーズは、「充実したセカンドライフのステージ」として重要な役割を担うという使命感のもとに誕生し、バリアフリー化された十分な居住スペースを確保し、大浴場やクリニック、ケアセンターなど充実した共用施設や医療サービスなどのサポート体制を備えています。また、入居者が要介護状態になっても転居の必要がなくそのまま介護を受けることができる等、高齢者に対する生活環境を提案する住宅として注目を集めています。東京スター銀行では、このシニア住宅の事業コンセプトに賛同し、不動産流動化にかかるノンリコースファイナンス部分の提供を実施致しました。

東京スター銀行では、シニア/ヘルスケアビジネスを重点分野と位置付け、専門チームを設置し、介護事業者向けシンジケートローン、有料老人ホーム向けファンドへのノンリコースファイナンス等において、実績を上げております。本件は、専門チームによるシニア/ヘルスケアビジネスにおける専門性ならびに情報ネットワークと、不動産ノンリコースローンにおけるノウハウを融合し、ファイナンスの提供に至ったものです。

今後も、東京スター銀行は、シニア/ヘルスケア関連サービス事業者へのファイナンス提供を通じて、高齢化社会の進展に伴い、質・量の両面から高まる、高齢者向け居住施設のファイナンスニーズに对应して参ります。

■株式会社ゼクス (<http://www.zecs.co.jp/>)

健全高齢者向けレジデンス「チャームング・スクウェア」シリーズ及び介護付有料老人ホーム「ボンセジュール」シリーズの運営をはじめとするシニアハウジング&サービス事業のほか、不動産コンサルティング事業、その他施設運営事業を展開しながら、「心の豊かさにつながるホスピタリティーサービス」を創造しています。

以 上